

住み続けたい街への管理組合情報誌

リベ・コミ

R I B E R A C O M M U N I C A T I O N

2013年
冬号
Vol.6

平成 25 年 1 月 1 日発行

発行：リベラガーデン住宅団地管理組合法人

編集：広報専門部会

印刷：西日本ビジネス印刷株式会社



ホームページスタート
<http://www.ribera906.net/>

906 金



リベラガーデン906世帯の金
題字：松尾 泰子

リベラガーデンのホームページ スタートします。

<http://www.ribera906.net/>



いよいよというか、やっとというか、リベラガーデンのホームページがスタートします。リベラガーデン906世帯をつなぐコミュニケーションツールの一つとして、積極的に活用していただければと思います。3月までは、テスト版で、皆様からのご意見、ご要望をお受けして、改良していき、2013年4月に正式にオープンいたします。

皆様からのご意見お待ちしております。よろしくお願いたします。
ribera906pr@gmail.com が管理センターまでどうぞ。



マスコット キャラクター応募

もっと
募る!

もっとたくさん応募があると思ってましたが、現在6点。

締切は2013年2月15日まで延ばしちゃいます。

ご意見、投稿など ribera906pr@gmail.com が管理センターまでお願いいたします。

追加の応募は、HPで紹介します。さらにコミュニティセンターの玄関に貼り出します。

どんどん応募してくださいませ。



リベラ
ガーデンに
住んでる

新垣 投手 インタビュー

2012年見事に復活を遂げたソフトバンクホークスの新垣 渚投手は、なんとリベラガーデンにお住まいです（棟は秘密）。そこで《リベ・コミ》編集部では、突撃インタビューを試みました。

Q.1 入居は何年何月ですか？

2011年4月に越してきました。

Q.2 リベラガーデンに決めた理由は何ですか？

環境が良かったからです。（嫁さんは一目惚れでした）

Q.3 実際に住んでみて、住み心地はいかがですか？

周りの人たちも親切で、とても住み良いです。

Q.4 休日はどのように過ごしてますか？

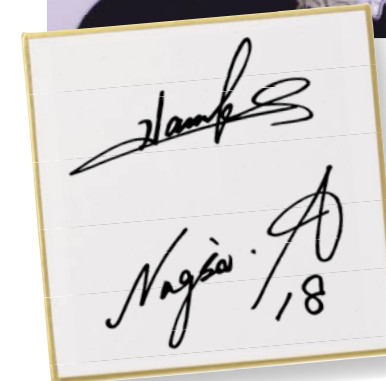
子供と遊びに行ったり、家でゆっくりしたりしています。

Q.5 管理組合に、ご意見・ご要望はありますか？

ゴミを奥から捨ててもらえるよう呼びかけていた
だきたいです。遅くゴミ捨てに行ったら、入口付
近がいっぱいで捨てられないことがよくあります。

Q.6 2013年の抱負をお聞かせください。

家族やファンの笑顔がもっと増えるように、仕事
もプライベートも頑張ります。



みなさん、ゴミ捨て場は奥から捨て
ましょね。
それと来シーズンも、新垣投手を
しっかり応援ましょね。

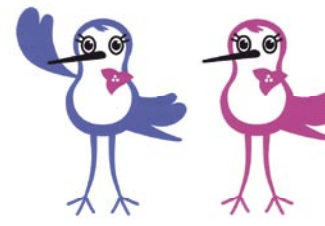
現在の応募作品



A リベラナちゃん



B リベラちゃん



C リベ・ピュー&リベ・チョコ



D ヴァン



E りらちゃん



F タワーちゃん

インターロッキング改修工事 顛末記

結論から述べると、残念ながら、改修工事の仕上がりは、期待外れ。綺麗でない。改修を施していない部分の方が見栄えが良い。目地が開いている。工事が完了して時間が経過し、インターロッキングの自重や雨の浸透で平坦になるといっても、果たしてそうか。ほぼ同じ時期に、同じ方法で、既製品（敷かれているもの）を使い、部分補修をした、他業者の工事＝愛宕浜小学校北東角や愛宕浜郵便局前の交差点などと比較すると出来栄の差は歴然としている。

重複するが経過を振り返る。リベラガーデンを囲む逆L形の歩道（延長、約300m）について、市道部分の歩道と市道に接する共用部＝歩道のインターロッキングブロックは、2005年3月に発生した福岡県西方沖地震で凸凹に波打ち、段差でつまづく危険がある上、バス停前を中心に雨が降ると大きな水溜りになっていた。そこで、管理組合では、2010年から西区役所に改修を要請し、共用部つまり私道部分についても、昨年6月の住民総会で改修予算の承認を頂いた。スーパー・マルキョウ様にも、関連部分の工事予算・支出を了承頂いた。

改修工事は、市道部分と同じ業者に発注することによって、隣接する工事を一体として施工して貰う事や、工事中の車の出入り、交通整理などが円滑に進むようにした。

工事は、2012年8月、福岡女子高校から南北に伸びる市道に沿った西側歩道から始まった。暑い時期だった。センタープロムナードで工事の作業員が昼寝しているなどの報告も受けた。工期は12月22日まで。3回の検査は、震えるほどの寒さの中で実施した。この間、半年が経過した。素人目にも、工事の出来栄が良くない。西区役所には、何度か電話で状況を伝えた上で、2回に亘って直接訪問し、改善を要望した。区役所の担当者も管理組合と完全に同意見で、施工業者に3回、改善を指示、指導し、最後には、このまま、市役所本庁の完成検査を受けると、今後の福岡市発注工事が受注出来なくなる恐れがあるとまで、警告した。12月13日に実施された市役所の完成検査は、公道部分のマンホールを開け、内部からインターロッキングの下地を確認したり、安全靴を履いた検査員が摺り足で歩いて、平坦さの度合いを確認した。寒波が一段落し、ようやく青空が広がり暖かな日差しに恵まれたが、検査は、雨の中行なうのが良いと聞いた。それでも、施工業者は、マルキョウ前とB棟前の2箇所を手直しを指示された。

管理組合も、東京に本部がある、「社団法人インターロッキングブロック舗装技術協会」に舗装の不陸（凸凹）を測る計測器を借りて段差を計測した。この計測器は、長さ1mのスケールと縦横方向に水準器を備えた大きなT定規だ。可動部分に100分の1mmまで計測出来るデジタルノギスを装着している。目測で不陸がある場所、9箇所を抽出し、計測した。計測を開始した基準点を0.00ミリとして10cm刻みで見ると、ノギスの表示は、9点でブロックの段差が10mm以上ある事を示した。前記、「舗装技術協会」の基準では、段差5ミリ以上を工事不合格としている。協会に対しても、直接、計測データを提出し、評価コメントを求めた所、その日の内に、3箇所改善が必要とコメントが届いたのには驚いた。計測器の借用やこうしたコメントは無料サービスで頭が下がる。後日、管理会社の東京本社から御礼に伺う事になっている。

工事は、12月13日の最終確認を経て17日で終わった。リベラガーデンを囲んで柔らかな表情を作っているインターロッキングブロックが車椅子や身体障害者など弱者の歩行に支障が出ない事を祈りたい。1年の工事瑕疵担保期間を取ったとしても、雨などの影響で不陸は更に拡大、悪化しないように願う。管理組合では、区役所の施工業者に対する指導と歩調を合わせながら、4回も手直しを要求した。区役所、業者との打ち合わせ、現場会議は、20回以上に及んだ。修繕・設備部会の村上部会長や、何度も勤務の合間を縫って助言を頂いた木下・前A棟部会長に厚くお礼を申し上げる。少なくとも10年間は、安全な歩道路面を保ち続けて欲しいと節に願う。

(s)



割れた減速帯

A棟西側を南北に走る車道と北人工駐車場の東側出入り口に設置された、直径170mmの黄色い円形減速帯（商品名＝ロードショック）が計4個、11月22日に割れているのが見つかりました。12月11日に補修工事が完了しています。今回の補修は無償でした。円形減速帯は本体がポリカーボネート（強化プラスチック）製で下部に衝撃吸収ゴムを敷き、垂直荷重で30トン、タイヤが乗る角度25度で約8トンの荷重試験をしたアスファルト舗装用の製品です。横に長い減速帯に比べてドライバーにソフトなショック感をもたらす、減速を促すのが特徴です。据え付けを担当する業者や減速帯の製造メーカーによると、4トン以上の大型トラックが頻繁に通過する場合や、ショッピングモールなど、乗用車の通過が恒常的に連続する場合に破損が早いそうです。リベラガーデンで、2011年3月までに実施された全体共用部の大規模修繕で更新された減速帯で、僅か1年8カ月での破損です。既報の広報誌で、減速帯での車両の減速を、お願いしました。歩行者の安全を確保し、車の損傷を防ぎ、大切な共有財産を守る為にも、ご協力お願い致します。

(o)

防犯灯 10基 LED化

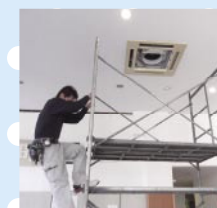
リベラガーデンのセンタープロムナードで入り口付近などの街路灯の様子が変わった事に、お気づきでしょうか？10月24日、リベラガーデンでは、街路灯10基をLEDに交換しました。先に実施した蛍光灯のCCFL化に続く省エネへの取り組みです。リベラガーデンにある街路灯331基のうち、165基は、福岡市が防犯灯と認定し、電気代の3分の2を補助してくれています。福岡市は、2012年度から防犯灯をLEDに交換する場合、器具や工事費の一部も補助する制度を始めました。全市で3300万円の予算を確保し、1町内当たり10基を補助する予定でした。しかし補助申請が殺到し、リベラへの補助は半分の5基に留まりましたが、省エネの一環として10基をLEDに交換しました。これまでの丸いプラスチックカバーに覆われた消費電力100Wの水銀灯に比べ、25Wや50WのLEDはデザインが機能的になり、鋭い光ですが、路面を照らす面積がやや、狭くなったように思いますが、皆さんの印象は、如何でしょうか？電気代値上げの動きもありますが、LED化は電力消費を抑え、管球の寿命も長い為、コスト削減につながります。

(u)

共用部空調 12機更新

リベラガーデンの共用部空調の更新が10月16日で終了した。場所は、A棟集会室、E棟集会室、AVルーム、管理センター・フロント、事務室、J棟集会室で、E棟集会室を1室とカウントして、室数で6室、天井埋め込み型を中心にした室内機が12機、室外機7機、リモコン6台に及んだ。最古の空調は設置から18年も経過し、J棟の室外機は、修理が効かなくなり、業者から、動かない時は水を掛けて下さいなどと言われる始末。当然、冷暖房も効かず、エネルギー効率も最低のシロモノになっていた。また、E棟北側で室外機を結ぶ配管カバーは、子供たちがボールなどを投じてカバーに上がる為、凸凹状態に潰れていた。新しい配管カバーは、頑丈な鉄製の台で覆い、元気な子供たちが、入り込んでも配管に傷が付かないようにした。それにしても、18年の空調技術の進歩は目を見張る。大きかった室外機は、体積比で3分の1以下、運転音も軽やかで、消費電力も大幅に下がると期待している。

(m)



リベラガーデンの防災

西南学院大学、磯望(いそのぞみ)教授の講演から

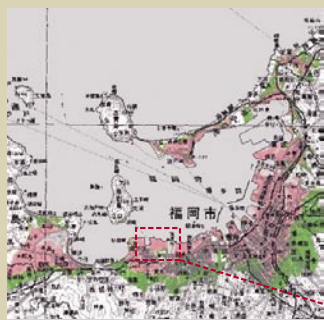
9月15日(土)、午後、愛宕浜公民館で、磯教授の講演がありました。磯教授は、東京大学理学部卒業で理学博士、愛宕浜地区に居住されています。西南学院大学・人間科学部で自然地理学を担当され、2005年3月の福岡県西方沖地震も現地調査されました。磯教授は、この日、愛宕浜地区の防災をテーマに講演され、後日、貴重な画像データも提供頂きましたので、講演を中心に画像データと共に報告します。

あの日、午前10時53分、ダンプカーのような地鳴りの音がした。地震波は、毎秒8km~9kmなのに、何故か音が先に来た。音速は遅いのに、手前に音の発生源があるかと思った。ガスは止まったが、電気・水道はOKだった。室内の物が倒れ、ドアが開かなくなった。地面には噴砂や亀裂が出来た。志賀島は17cm、愛宕浜は10cm南へ動いた、つまり縮んでストレスを受けている。噴砂は、同じ場所で繰り返す為、地図上でマーキングしておく必要がある。地震では、高潮や護岸の浸食が心配だ。博多湾は閉じた海だ。9km沖合が震源でマグニチュード7.0だから、津波が起きてても不思議でなかった。地震動が水平に動いたと思う。この地震が関東地方で起きたら、被害は、この位で済まなかった。警固断層本体が動くと、愛宕浜は、震度6弱~6強で、愛宕地区の方が揺れる。同じ愛宕浜でも、1丁目の方が4丁目より揺れる。1981年の新耐震設計制度が導入された後に建物が建築されているので、手抜き工事でもなければ、安心して良い。震度はワンランク上になるが、距離が7~8kmあるので、被害程度は、同じ位か。つぶれる心配はない。マンションのトイレは使えなくなるので、風呂水は残しておく必要がある。東日本大震災は、平日の14時46分に発生し、石巻市立大川小学校の悲劇も起きた。平日の昼であれば、児童生徒は学校に残す方が良い。一晩過ごしても良い。東京だと、余震の中で親が自宅に帰れない。夜であれば、家の中が安心だが、避難所も欲しい。愛宕浜公民館は、避難所としては、狭い。食糧などの備蓄も考える必要がある。

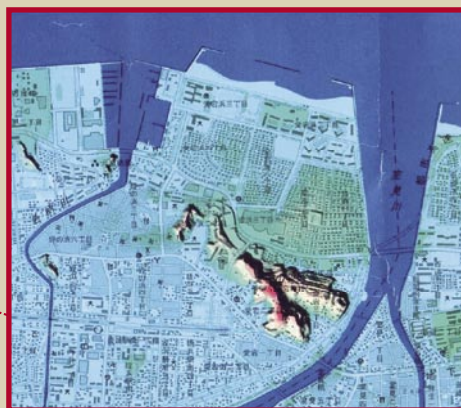
このほか、玄海原発で事故が起きた際の備えなどについても、質疑がありました。

尚、管理組合の平野理事長や自治会代表が出席して自主防災委員会も昨年10月から2回開催され、本年1月に災害発生時登録フォームを更新する事や消火、避難訓練の実施などを申し合わせました。

(中村 靖)



(出典：福岡県~日本海側最大津波想定)



日本海側の震源地、あるいはどでかい南海トラフの地震で、3.3mほどの津波が来ると予想される。左図は福岡市の沿岸部は中心地が、ほとんど海拔4m以下で、津波の被害は必至だ。

さらに、拡大すると、わがリベラガーデン3階以下は水没、愛宕山あたりまで避難しないといけないようだ。

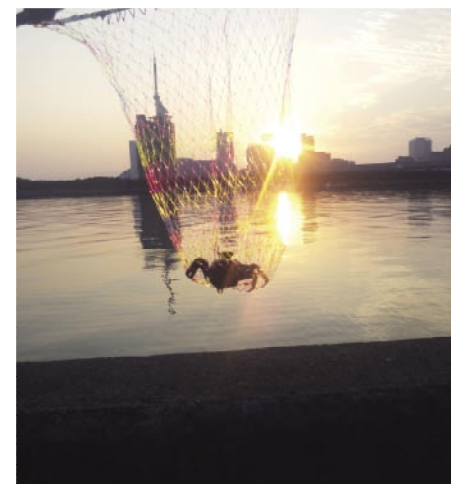


室見河口

カニ 230匹

10月8日、午前6時半、室見河口左岸の堤防上に、いつものカニ取り名人がいた。素足にサンダル履きの軽装で長い玉網を持ち川面に目を凝らす。水は澄み、水深2m位か。素人目にも川底を、ゆっくりカニが這うのが見える。玉網は伸縮式で最長6m以上になるという。名人はカニの行く手を塞ぐように素早く網を下ろし、見事に捕まえた。網を上げるとカニが朝日に輝く。足を伸ばした体長は25cm位か。産卵の為に、川を遡るカニは、7月がモガニ(イシガニ)、8月がワタリガニ、9月がツガニと変わる。9月から10月に獲れるツガニが最も美味しいという。名人、最高の戦果は、5年ほど前、一度に230匹も獲れ、用意したバケツに入らず、通りがかりの方にあげたという。もっとも、堤防は水面から2m以上あり、転落すると、手掛かりが無く危ない。9月には、転落した釣り人を玉網につかまらせ、浅い場所まで引っ張ったというし、救急車も出動する。藤崎に住む、この方に、是非、弟子入りしたい。

(a)



EV登場



2013年3月、リベラガーデンに無料で使える電気自動車が2台、登場します。i-MiEV(アイミーブ)、三菱自動車製の軽自動車サイズの電気自動車です。管理会社の大和ライフネクスト(株)とマンション向けにカーシェアリング事業を全国展開している(株)オアシスソリューションのご協力で、費用は、一切掛りません。3・4月の2カ月の無料期間後は、有料(1カ月)とし、カーシェアリングの可能性について、調査します。電気自動車は、E棟南側の管理用駐車スペース2台分を使い(次ページの敷地図参照)、2台分の充電スタンドも設置します。事前に住民説明会を開催し、利用登録とアンケートへの協力を、お願い致します。1人の最長利用時間は昼間の4時間とし、深夜から早朝の午前1時半から午前6時までは、充電時間帯とします。また、同じ方が1カ月に利用する回数は、5回までと、させていただきます。走行可能距離は、フル充電で約80km、高速道路を使って遠方へ出掛けるのは無理で、近所への買い物や通勤・通学の送り迎えなどに向いています。運転席に航続可能距離と、駆動用バッテリー残量が表示されます。急速充電スタンドは、まだ少なく、距離や残量を気にする必要があります。車のガソリンが無くなる事をガス欠と言いますが、電気自動車の場合は電ケツだそうです。最後に、電気自動車は、走行音がなく、乗り心地は良いのですが、歩行者が車の接近を気づきにくい欠点があります。運転の際は、気を付けましょう。

(n)

次のページに実際に、設置して置く場所をお知らせしますので、見てみてください。

棟部会長さんたちの最近思うこと、出来事メッセージです。

10棟 だより

H棟 ウェストウイング

先日、H棟役員のみなさんと自転車置き場の整理を致しました。古くなって動きそうにないものもありましたが、逆によく手入れされているもの、かわいいシールや名前のイニシャルが貼りつけてあるものなどがあり、自転車を通して乗っている方の人柄が感じられました。こういった生活の一部分にも人柄や生活の仕方が表れるものなのだなあと自転車整理をしながら一人しみじみとしたものでした。

年末も近づき、今年はどんな生き方をしたのかと、またしみじみと考えています。(H棟:照島 明)

I棟 マリナタワー

秋があっというまに過ぎ去り、I棟にとって北風が厳しい季節となりました。I棟も建てて早や6年、厳しい風に耐えてきたタワー・駐輪場等も至る所(鉄部等)で錆びが出ておりお化粧直し(塗装)が必要となってきました。棟部会としては、今期中に鉄部塗装を行ないたいと検討中です。また、殺風景だった棟廻りの植栽については、花の会・サポーターの方の協力を得て、I棟に似合う緑地にしていきたいので、春を楽しみにしてください。

(I棟:平野 瑞保)

J棟 イーストタワー

J棟のロビーにちょっとした変化があります。雑然と置いてあった不用品を整理して、無粋なパーテーションも無くしました。久山町まで観葉植物を選びに行って、応接セットも増やしました。これらは、いつもJ棟入り口横の花壇に愛情を注いでいらっしゃる橋野さんをはじめ、J棟理事のみなさん総出の「汗」と「笑顔」の賜物です。感謝しております。ちょっと素敵になったJ棟ロビー！機会があれば、見に来てくださいませ。

(J棟:大熊 崇則)

K棟 オーシャンウイング

今回、K棟駐輪場の自転車整理を実施しました。

7月にもK棟独自で実施し、前回と合わせて30台ほどの自転車を処分する事ができました。また、錆びた駐輪ラックも合わせて取替を行ないました。以前のように外にはみ出た自転車も無くなり、これでK棟の駐輪問題は一旦解決です。

今後ともこの状態が続きますよう皆様のご協力をお願いします。

(K棟:平野 誠治)

E棟 セントラルイースト

「うちは水道代が2万3千円にもなって、調べたらトイレタンクから水漏れしてたんですよ。痛かったわ!」、「うちは給湯器が突然だめになって交換したけど、結構高かったわ」「実は水道代1万5千円も請求来て、トイレタンクを小さいのに交換しましたよ」など、E棟部会では各家庭での水回り設備の問題が話に出ています。

(E棟:荒武 勢津子)

C棟 セントラルウエスト

めっきり寒くなってきましたね。長期予報でも暖かいといわれていた冬も寒くなると変わりリベアの冬は一段と風が強くなりそうですね。自転車の整理も無事に終わり駐輪場がすっきりしたかと思えば、たくさんの自転車でまた所狭しとなっている状況です。やはり、それだけ多くの方が生活を共にしているんだなあと感じます。マンションの高齢化も心配されている時代ですが、活気のあるリベアガーデンがいつまでも続きますように…。と思う限りです。

(C棟:中島 邦英)

A棟 パークウイング

平成8年3月のリベアガーデン開設からなんと、丸17年が経過しようとしているんですね。我が家もそうですが、みなさまのお宅でも家族の風景が大きく変わったのではないのでしょうか。この街も、住まいも、お隣さん達も、みんな同じように齢を重ねてきています。これからもまずは元気に、そして快適に、みんなで仲良く暮らしていきたいです。

ところで、愛宕浜二丁目バス停に最も近いA棟最南端のエントランスが(バス待ちの際の風避けや雨避けでしょう)わずかな時間利用されることがありましたが、今ではご遠慮いただいております。皆様のご理解とご協力、ありがとうございます。

(A棟:山元 健治)

B棟 アベニューウエスト

師走になり、心なしか慌ただしさを感じるこの頃です。

前回B棟はゴミ投棄のことを書かせて頂きましたが、それ以降ゴミ投棄はないようです。

ゴミの事だけでなく日々の生活の中で、気付いた事や気になる事など少しずつでも声に出していけば改善されていくこともあるのではないかと感じています。

B棟棟部会も、住人の皆さまの声に耳を傾けながら、活動していければと考えておりますのでこれからも、よろしく願います。

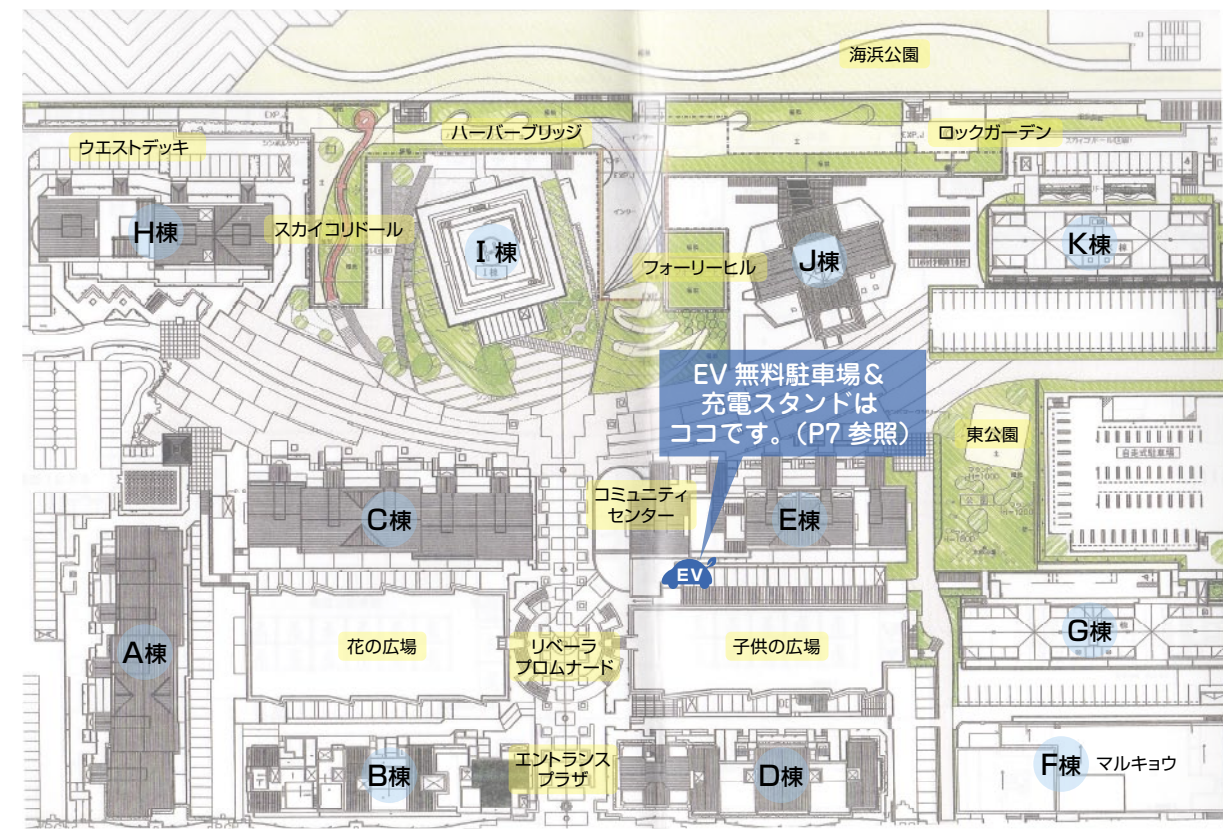
(B棟:寺坂 大一郎)

D棟 アベニューイースト

毎年、不用自転車の整理・処分が行なわれています。10月22日、D棟の撤去自転車は19台(昨年は16台)でした。D棟には約100台の自転車が有りましたので、その約2割です。約80台になり自転車置場は綺麗になりました。毎年、同数位の撤去が続いていますが、数がなかなか減りません。D棟は52戸ですから1戸に平均2台所有していることとなります。便利なので自転車の利用が多いのでしょう。

リベアガーデン D棟南側、インターロッキング舗装歩道で水溜り解消のための補修工事が終わりました。市役所はコスト削減で市道の歩道を透水舗装に変えてきていますが、ここは全体の景観を配慮してくれて、そのまま補修してくれて良かったと思います。

(D棟:佐竹 芳郎)



リレーエッセイ

第10期 理事長
今回は 高山 章様

リベラガーデンに於ける 私が参加している愛好会を紹介します。

こんにちは、私は10期の理事長をしていました高山です。
平成8年に入居して15年近くがたちます。
この間、趣味の球技団体(愛好会)、3つに入って活動してます。



1つ目はリベラガーデンを中心とした少年ソフトボールチームの指導(コーチ)をやってます、監督はJ棟にお住まいの山本さんです、大変熱心で情熱ある指導者です。設立して約15年ほど経ち、リベラガーデンでも多くのOB(卒業生)を送り出しました。活動は特に定まったリーグには加入してません。独自で月2回(土曜)、練習主体の活動を行なっていて、合い間に試合を組み入れてます。低学年で入って来る子供が1年々上達する姿に喜びを感じながら指導に当たっています。ようやく試合に出れるレベルになると卒業です、毎年この繰り返しです。近年はチームに入ってくる子供さんが少なくなってきた事が気がかりです。参加ご希望の方がおられたら、上記J棟・山本さんにお申込みください。

2つ目は、やはりリベラガーデンを中心とした大人のソフトボールチームです。母体は3つ目にあげます軟式野球チームで、2008年に設立して5年が経ちます。活動は4月~10月の日曜日の早朝(8時~10時)です。3校区(愛宕、愛宕浜、能古)で10チームのチーム構成で年間18試合/チームを消化しており、わが愛好会は3年前に1度、リーグ優勝をとげてます。チームは毎試合、選手のスコア表を作成して年間終了後、個人成績(8部門)を納会の席で表彰しております。ここ1、2年、転勤等でメンバーが少なくなってきました、一度やってみたいとお思いの方がいましたら、ぜひご参加ください。(参加ご希望の方は管理センターまで申し出ください)。また、この愛好会は自治体主催の校区ソフトボール大会にも参加して、地域の懇親にも勤めております。

3つ目もリベラガーデンを中心とした軟式野球チーム(呼称:RBC)です。2001年に設立してはや12年が経ちます。活動は土曜日を主体の福岡サタデーリーグに加入しています。全15チームの構成で2グループ(トップ:8チーム、セカンド:7チーム)に分かれています。我がRBCはトップで活動してます。この福岡サタデーリーグの運営に当たり事務局長を私が務めてます。年間試合数はトップ:14試合/チーム セカンド:12試合/チームを消化します。全チーム毎試合、スコア表を作成して係りに提出し集計します。年間終了後はスコア集計を基に12月にホテルの1室を借り切り、リーグ全体のチーム成績(優勝、準優勝)及び個人成績(12部門)を表彰してます。2008年はセカンドで優勝した時、個人成績をすべてRBCが頂いたことを思い出します。こちらも同様で参加して頂ける方がいましたら申し出ください。

数年前は土曜日は少年ソフトの指導または軟式野球、日曜日は早朝ソフトボールと毎週、体を動かしてきましたが62歳を迎え、少々身体が悲鳴を上げつつあります。痛くてもきつくても体が動く間はやりぬこうと決めております。末筆ですが、チームと一緒に活動してます方々には感謝申し上げます。

第5期理事長
(現顧問)
今回は 田中 卓様
に
お
願
い
し
ま
す。



(題字:筆者)

B506 たなか やすふみ

そもそも酒との馴れ初めは、昭和20年後半、デモクラシー旋風が吹き始めしころ、学校帰りに悪友とお好み焼き屋へかけ込み、コップ酒を覚えたことに始まる。巷では「春日八郎のお富さん」「ジョン・ウェインの西部劇」など戦後の大衆文化が一気に開花していた。以来、今まではほぼ60年。お酒とのLove Loveは続いています。それでは、現況のエピソードをいくつか記します。

まずは、晩酌

バリエーションとしては、ビール・日本酒・ワイン・ウイスキーの4種。

おらずに合わせて2・3種、たとえばビールから日本酒、ハイボールと飲みすすみます。3種混合というわけです。

肉やフライもの場合は、まずビールとワインから始めたり、ワインに炭酸水を混ぜてPUNCHにして飲んだりします。



ハワイアンの夜

どうしてか知りませんが、バンド仲間は男女含めて皆、アルコール好きであります。練習の後の「赤ちょうちん」が楽しみで、こんなお酒もおいしいものです。



38度の熱

風邪などで熱のあるときは、酒もまずいですよ。しかし日本酒1合ぐらい飲むと、ある時点でパッと味が変わり、後はうまくなります。

長年、夕食はアルコールから始めていたものですから、少々熱があっても飲んじゃいますね。

カクテル

当家では、珍客とか、女性の客があった折、ウェルカム・ドリンクとしてカクテルを作ります。

お客さまに手伝ってもらいながら、○が1/3、○が3/4それにスピリットをつけるため○を一滴など、いろいろ会話をしながら楽しいひとときを過ごします。色・香・味の違った15種ほどの原酒の中から数点えらびシェイクします。虎の巻として「カクテル・ハンドブック」を利用して



ルーフ・バルコニー

我が家の南西角に8畳ほどのルーフ・バルコニーがあります。テーブルセットがあり、焼肉・あるいは鍋パーティーなどが出来ます。天井からは、吊しアンドンが下り、灯ともし頃からは、いいムードです。

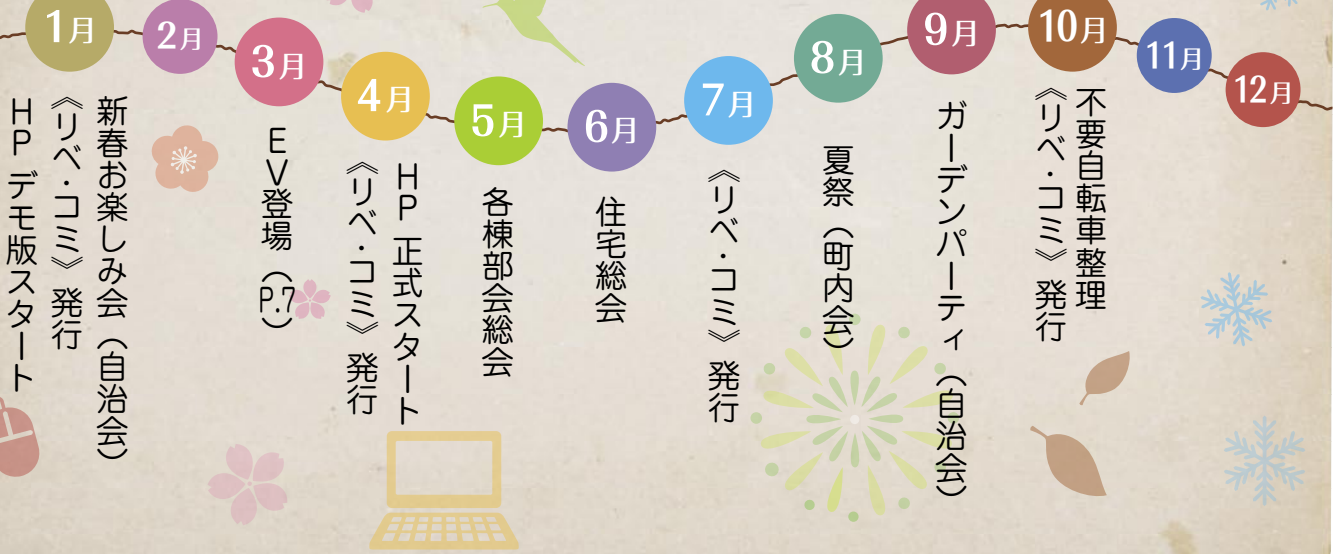
屋外感覚の酒宴にはもってこいで、バンドのメンバーなどと海風のもと、ちょくちょくパーティーをやっています。



たまたま酒をテーマに書きましたので、以上のようなツマラナイ話になりましたが、別に私は酒豪でもなんでもありません。後期高齢の今では、酒の量も減っていますし、また、二日酔いは回復に時間がかかってつらいですから、酒には気をつけています。どうも失礼いたしました。

リベラガーデン Calendar

2013年



季節の花だより 日本スイセン

冬の季節そんなに花は多くありませんが、冷たい北風の中に白く凛として咲く「日本スイセン」、派手さは無いかもしれませんが心の強さを感じます。

原産地はヨーロッパ地中海沿岸で、日本には中国を經由して室町時代に渡来したと言われています。この秋植えの球根植物、今では日本各地に自生し、越前海岸や伊豆の海岸など有名な群生地には多くの観光客が訪れています。



日本スイセンの白い花色も魅力的ですが、甘く芳しい香りはなお一層の魅力があります。

「気高さ」とか「自己愛」とかの花言葉がついておりますが、凛とした端正な花姿と芳しい香りからきたものなのでしょう。

日本女性を称える言葉に「大和ナデシコ」がありますが「日本スイセン」も称える言葉の一つでしょう。

春に先がけて季節を品よく飾ってくれます「日本スイセン」、冬を代表する花の一つです。

(リベラガーデン花の会)

編集
後記

広報専門部会では、理事会に対するご意見、HP_β版へのご要望、《リベ・コミ》の投稿など、バシバシ募っています。

管理センターもしくは ribera906pr@gmail.com までど~ぞ (Y)